(19) 日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特**昭2004-41282** (P**2004-**41282A)

(43) 公開日 平成16年2月12日(2004.2.12)

(51) Int.Cl.⁷ **B26B** 13/00

FΙ

B26B 13/00

Z

テーマコード (参考) 3C065

審査請求 有 請求項の数 1 OL (全 5 頁)

(21) 出願番号 (22) 出願日 特願2002-199647 (P2002-199647)

平成14年7月9日 (2002.7.9)

(71) 出願人 597083024

工腳 六男

札幌市厚別区厚別中央5条4丁目13-1

-2

|(72)発明者 工藤 六男

札幌市厚別区厚別中央5条4丁目13の1

の2

Fターム(参考) 3C065 AA03 FA02 GA00

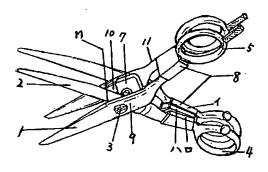
(54) 【発明の名称】鋏の着脱補助具

(57)【要約】 (修正有)

【課題】2丁の理容美容鋏においてカット形成状態により、形成状態と鋏の使用用途によって、着脱止め具をはずして1丁鋏に、又は着脱止め具を装着し2丁鋏とに、使用用途によって使い分ける事ができる鋏の着脱止め具の開発。

【解決手段】鋏Mに共通の重ね合わされた支軸3に、破気板着脱止め具7を装着し、更に鋏本体の静体1と静体1をつなぐための、E字形着脱止め具と、動体2と動体2をつなぐ為のE字形着脱止め具8とが、2丁鉄の連結補助しる着脱止め具となり、固定一体に連結した磁気板着脱止め具とE字形着脱止め具は、着脱自在で固定一体型にて容易に開閉操作可能である。

【選択図】図1



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】

理容美容の2丁鋏において、断面がコ字形の立方体であって、前記立方体のコ字形の内側底面の中央部に凹溝部を設け、前記凹溝部に略等しい長さを有する磁気板を、前記凹溝部に嵌合させて、E字形を成形し、前記立方体の内側面と磁気板との間に生ずる2つの間隙部に、2本の鋏本体の柄が挿入され、前記コ字形の先端部を折り曲げて突起部を形成する、E宇形着脱止め具。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は理容鋏を別個独立に、2丁の鋏を脱着自在にて使い分ける事ができ、更に固定一体型と成る、鋏の着脱止め具に関するものである。

[0002]

【従来の技術】

従来の理容美容とわずカッテングに際し、施術的に1丁の鋏を持ちいて施術を行っていたのが一般的な場合で杜会的変化又技術的意向によって・片手に2丁の鋏を重ね持って施術を行う技法が場合によって必要不可欠である。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】

従来の技術で述べたもののうち前者において、従来のような片手に2丁の鋏を重ね持つ事は、技術的又施術的に鋏の操作に熟練を要する、2丁鋏で繊細なカッテングは出来るが2 丁の鋏を操作するには施術者の熟練が必要不可火で、2丁の鋏を扱うのは技術的に高齢者の作業は困難を有し、施術者にはきずかいと、施術的疲労感が多く身体的、精神的に負担に成りうる欠点があった。

[0004]

【課題を解決するための手段】

2丁鋏において、断面がコ字形の立方体であって、前記立方体のコ字形の内側底面の中央部に凹溝部を設け、前記凹溝部に略等しい長さを有する磁気板を、前記凹溝部に嵌合させて、E字形を成形し、前記立方体の内側面と磁気板との間に生ずる2つの間隙部に、2本の鋏本体の柄が挿入され、前記コ字形の先端部を折り曲げて突起部を形成する。

[0005]

【発明の実施の形態】

発明の実施の形態を実施例にもとずき図面を参照して説明する。

図1に示すの様に2丁の鋏本体Aと本体Bを重ね合わせた時、E字形着脱止め具によって、鋏本体Aと本体Bの間に適宜の隙間を形成させ、磁気板着脱止め具により、相合共通な部位の支軸が支点と成り、鋏が固定一体連結され、各動体指掛け孔と静体指掛け孔はそれぞれ重ね合わされ、E字形着脱止め具により固定一体連結され、開閉操作連動される。

[0006]

図1示す様にE字形着脱止め具を装着する事により、鉄本体Aと本体Bは相合 共通の連動性を持ち、安定と一体連結感のある理容美容鉄と成る、2丁の鉄が連結する事 により1丁鉄との違いは、手に収まる感じには手に密着感があり、鉄本体Aと本体Bが、 E字形着脱止め具によって重ね合わす事で、鉄と鉄との適宜の間隔が肉厚を増し固定一体 型にて安定する。 ^

[0007]

鋏本体Aと本体Bの相合共通に連結する支軸は、図2正面図の様に鋏本体Aと本体Bから成る、E字形着脱止め具と磁気板着脱止め具を装着したる支軸とによって形成される、更に固定一体型に連結する鋏本体Aと本体Bの適宜の間隔を固定一体型にする、2個又は3個のE字形着脱止め具を装着し、カット方法によって鋏は別個独立に使い分けて使用する

[0008]

50

30

20

10

40

20

40

理容美容鋏の5インチ~7インチの支軸と支軸のとの隙間に位置しる磁気板着脱止め具の正面は(1 mm~3 0 mm位)で側面は(1 cm~5 cm位)とし、E字形着脱止め具の正面は(1 cm~5 cm位)で形成加工される、又鋏との兼ね合い、形成加工状態、使用用途、施術的側面により思考、材質は異なり形成加工状態により着脱止め具の形態は限定されるものではない。

[0009]

例として、薄いステンレス板、プラスチック板、カキョウポリ、樹脂、磁気板、バネ板、スプリング板、など、軽量で施術的使いよく色彩豊富にて楽しく仕事に従事できる様に配慮し、磁気板着脱止め具又 E 形着脱止め具の適宜の間隔の調整に際して、長さ、材質、色彩、素材は鋏との兼ね合い又使用用途、技術的面、施術的側面によって、杜会動向を配慮し必要に応じ操作性を損なわない様な材質に配慮される。

[0010]

図3は適宜の間隔を形成させる前記のE字形着脱止め具はE字形からなる(イ)(ロ)(ハ)の構造は、コ字形外枠(イ) (ロ)は外側壁の各コ字形外枠、先端部の内側に突起的、折曲部を設け、柄部を支え柄部が外れない構造で、更に(ハ)のE字形着脱止め具は、コ字形の内側底面の中央部に凹溝部を設け、凹溝部に略等しい長さを有する磁気板を、コ字形の底面凹溝部に結合させて、E字形を成形し、外側面と磁気板との間に生ずる2つの間隙部に、2本の鋏本体の柄が挿入され、柄部に装着される、E字形着脱止め具は人差し指と巾指とが収まる部分を包み込む様に位置され、更にE字形着脱止め具は柄部の形状に沿った形態に配慮され、更に形態に沿った材質の活用が望ましい。

[0011]

図5この形状による固定一体型成る、静体用固定一体型着脱止め具は、磁気板着脱止め具とE字形着脱止め具を共通に連結し、連動性の保持出来る構造の成る形態様式は、静体用固定一体型着脱止め具によって、固定一体型と成り、連結連動される。

[0012]

【考案の効果】

上記ように構成された本発明によれば、鋏の本体 A と本体 B とのすき間に最適な間隔を形成されるための、固定一体型と成る鋏の着脱止め具を 2 丁の鋏の共通の支軸が連結する為の、各鋏の指掛け孔(4)、(5)を左右それぞれに重ね合わせ、指掛け孔をそれぞれ一体開閉操作出来るように、 E 字形着脱止め具によって固定し、固定一体型に成る、鋏の着脱止め具を提供しるものである。

[0013]

上記目的を達成するためには、本発明において施術時、1丁の鋏を2丁の鋏に、技術的、必要な時点には、鋏の着脱止め具を装着する事によって、1丁鋏の如く、操作は容易にて、施術的には高齢の施術者でも、カッテングの技術的、要素の、カットの売さと、動き、毛量を軽く、杭感、すき鋏の感覚の如く収まりやすく、施術的に使い易い、高齢の施術者にも、技術的向上の点からも操作性がよい、連結し固定一体型と成る。

[0014]

上記のように鋏に連結した E 字形着脱止め具と、支軸の磁気板着脱止め具との装着によって、連動性を保ち鋏の本体(A)と本体(B)とのズレや違和感も無く、動体指掛け孔と静体指掛け孔の連動性は、連結された指掛け部によって、固定一体化されているので、施術的に指先と各指掛け孔との違和的な感じを気にする事も無く、2丁の鋏を固定一体型に装着し連結し、鋏の着脱止め具によって開閉操作可能である。

[0015]

したがって本発明によれば、それ程鋏使いに精通熟練を要する事無く、新規的な技術的なカットの荒さ、動き、毛量を軽く、杭感、すき鋏の感覚の如く、収まりやすく高齢施術又精通していない施術者でも操作が可能な鋏の着脱止め具による前記の課題を解決したものである。

[0016]

2丁鋏の施術的な効率効果は技術的に2丁鋏による、すき鋏の如く鋏を頭皮に直角に構え

10

、頭皮と鋏の間隔を保ち鋏を立てる様な手法で、突き梳きをする技法のセニングカットは 今世代に求められているカット方法でカットの荒さ、動き、毛量を軽く、杭感、すき鋏の 感覚の如く収まりやすく梳き鋏と 2 丁鋏によるセニングカットを行うとカット面が平面で はない斬新な荒々しさが演出できる。

[0017]

2丁鋏によるカット法は時間短縮出来る為、施術者の疲労を軽減できる又別個独立して成るE字形着脱止め具(7)(8)は即座に、2丁鋏から1丁鋏にと着脱止め具を外す事ができ脱着白在にて、別個独立必要に応じて利便性により鋏本体を研磨作業おいても即挫に、着脱止め具を外し研磨作業を行う事ができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】鋏本体Aと本体Bの着脱止め具を装着状態で示す斜視図

【図2】連結状態を表す正面図

【図3】

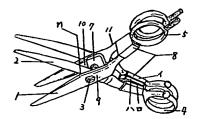
【図4】連結状態を表す背面図と磁気板着脱止め具の拡大断面図

【図5】磁気板着脱止め具と一体型連結着脱止め具の背面図介

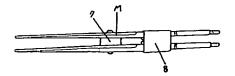
【符号の説明】

【付号の説明】		
M	鋏	
1	静体	
2	動体	
3	支軸	20
4	動体指掛け孔	
5	静体指掛け孔	
6	一体型連結着脱止め具	
7	磁気板着脱止め具	
8	E字形着脱止め具	
9	本体 A	
1 0	本 体 B	
1 1	柄部	
イ	コ字形外枠	
	コ字形外枠	30
ハ	E字形磁気板中央凹構部	
▲ 1 ▼	柄が差し込まれる間隙部	
▲ 2 ▼	柄が差し込まれる間隙部	

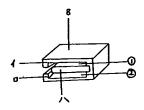
[図1]



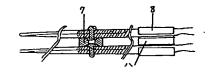
[図2]



[図3]



[図4]



[図5]



PAT-NO:

JP02004041282A

DOCUMENT-

JP 2004041282 A

IDENTIFIER:

TITLE:

ATTACHING AND DETACHING AUXILIARY IMPLEMENT OF

SCISSORS

PUBN-DATE:

February 12, 2004

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KUDO, MUTSUO N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KUDO MUTSUO N/A

APPL-NO:

JP2002199647

APPL-DATE: July 9, 2002

INT-CL (IPC): B26B013/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an attaching and detaching auxiliary implement of the scissors for selectively using two pairs of barber/beauty specialist scissors as one pair of scissors by detaching the attaching and detaching implement or as two pairs of scissors by mounting the attaching and detaching implement depending on a cut forming state and the use of the scissors.

SOLUTION: A magnetic plate attaching and detaching stop 7 is mounted to a superposed spindle 3 common to the scissors M. An E-shaped attaching and detaching stop for connecting a stationary body 1 and a stationary body 1 of a scissor main body and an E-shaped attaching and detaching stop 8 for connecting a moving body 2 and a moving body 2 make an attaching and detaching stop capable of auxiliary connection of the two pair of scissors. The magnetic plate attaching and detaching stop and the E-shaped attaching and detaching stop fixed and connected integrally can easily be open/close-operated in an attachable/detachable and integrally fixed type.

COPYRIGHT: (C)2004,JPO

h c che e f

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.